

T A I R A I M A D A

未来への座標

2025年
11月3日(祝)～
11月9日(日)

〈開催時間〉

平日10:00～17:00

休日10:00～20:00

※最終日15:00まで

オープニングイベント
ギャラリートーク

11月3日(祝) 10:00～11:00

体験ワークショップ

11月8日(土) 13:00～

随時受付・参加無料

〈会場〉

荒尾総合文化センター

2Fギャラリー

熊本県荒尾市荒尾4186-19

入場
無料

【後援】荒尾市

荒尾市教育委員会

大牟田市

大牟田市教育委員会

【主催】今田平展 実行委員会

http://neo-goth.com/taira_imada/

E-mail: tairaimada@neo-goth.com



今田平展

——
たいら先生が遺したもの



「日」(2003)

荒尾の地に根ざし、教え子の未来を温かく見守った 自由なまなざし。その源流にふれる作品展。

ー未来への座標ー

「手が止まっている、常に手を動かせ」が
いつも口癖だった平先生
私は無心に試行錯誤する
「いいね、見えてきたね」
心の中を映し出すドローイングの世界
私の中の潜在化する意識を顕在化させていく
そして紡いでいく未来への座標

荒尾市を拠点に活躍された今田平氏の
生前に制作された作品展を、教え子たちが
企画し開催します。画家、美術教師として地
域と歩み、「アトリエ珍文館」を創出した美術
教育者としての思いを作品を通して振り返り
ます。また、生徒たちの作品も展示し、地域へ
の感謝と文化芸術活動による未来へのア
ート振興を目指す展覧会です。

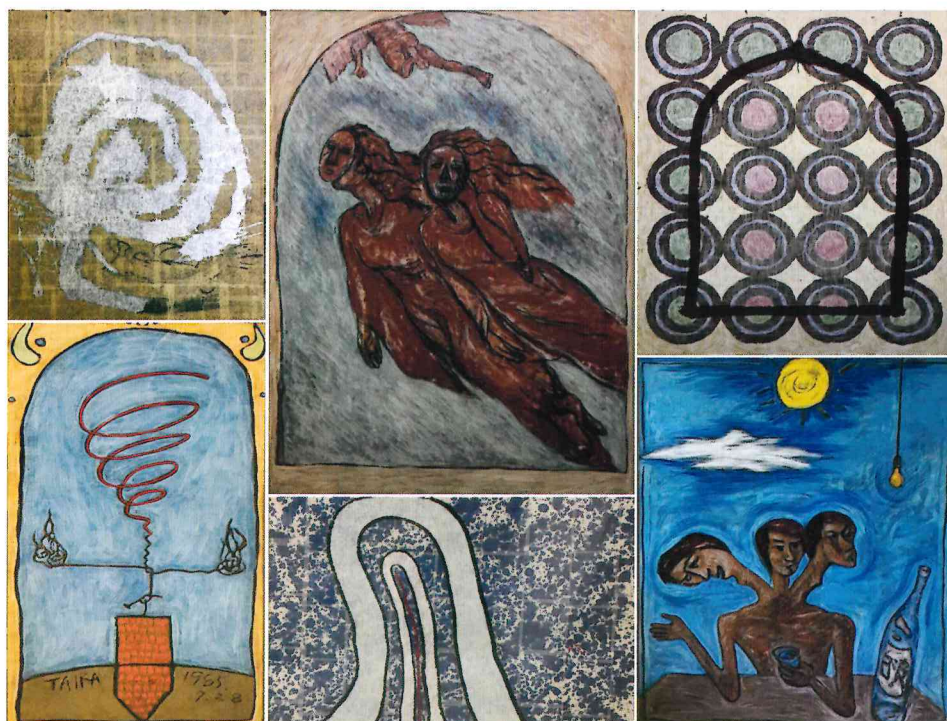
ぜひご覧いただき、皆様も、先生の伝えた
かった「未来への座標」を見つけてください。



今田 平 Taira Imada

■珍文館の沿革

- 1989年4月 大牟田市歴木に木造アトリエを建設、個性重視の美術教育を始める
- 1995年8月 荒尾市増永に木造アトリエ(30坪)を新築移転
- 1999年4月 小・中学生、高校生の美術教育を考え、アトリエ等増築(25坪)
- 2005年8月 『有明元気づくり』より依頼を受け、海の美術館に制作協力(以後毎年実施)
- 2008年7月29日～8月3日 「アトリエ珍文館 20周年記念展」を熊本県立美術館分館にて開催



■会期中イベント

11/3(祝) オープニングイベント、ギャラリートーク 10:00～11:00

展覧会のスタートとして、開会式を開催します。
その後、解説とともに展示作品を紹介する「ギャラリートーク」を行います。

11/8(土) 体験ワークショップ 13:00～随時受付(参加無料)

楽しく気軽に体験できるワークショップをご用意しています。ぜひご参加ください。

荒尾総合文化センター 熊本県荒尾市荒尾4186-19 TEL0968-66-4111

交通のご案内

- 九州自動車道南関インターチェンジより車約20分
- 有明海沿岸道路三池港インターチェンジより車約15分
- 荒尾駅より産交バス11番系統グリーンランド線バスセンター行約15分「文化センター前」下車
- 大牟田駅より西鉄バス先行番号③グリーンランド線ホテルヴェルデ行約25分「グリーンランド正門前」下車

無料
駐車場
完備

【経歴】

- 1956年 熊本県荒尾市に出生
- 1977年 熊本県立玉名高等学校卒業
- 1984年 九州産業大学大学院芸術研究科
美術専攻修了
大学院修了後、大牟田高校にて
教鞭をとる
- 1989年 結婚
「アトリエ珍文館」創設
- 1995年 荒尾に移転
- 2003年 大牟田高校退職
以後、非常勤講師として勤務
- 2006年～2009年 国立有明高等専門学校
- 2009年～2015年 熊本県立荒尾高等学校
- 2015年～2017年 ありあけ新世高校
- 2020年～2021年 ありあけ新世高校定時制
その他公立中学校等で勤務
- 2024年 6月逝去

【受賞歴】

- 1986年 現展 新人賞受賞、会友(東京)
第一回リキテックス・ビエンナーレ
(東京)
- 九州・沖縄地域賞 受賞
- 1991年 日独現代美術交流展(熊本)出品

- *大学卒業後、瑠璃展に約10年間出品
- *荒尾総合文化センターにて荒尾造形展を
開催

他、個展・グループ展多数

